

## 2. 単行本

### 和文

著者名	題目	書名	編集者名	発行社(発行地)	頁、西暦年号
名嘉眞武国、 <u>橋本 隆</u>	高齢者の類天疱瘡はステロイドなしでどこまで治療可能か、	What'S NEW in 皮膚科学 2012-2013	宮地良樹	メディカルレビュース(東京)	174-175, 2012
石井文人、 <u>橋本 隆</u>	天疱瘡：どのような自己抗体があるのか？	1冊でわかる皮膚アレルギー	塩原哲夫	文光堂(東京)	351-353, 2012
鶴田大輔、 <u>橋本 隆</u>	類天疱瘡：どのような自己抗体があるのか？	1冊でわかる皮膚アレルギー	塩原哲夫	文光堂(東京)	361-363, 2012
<u>橋本 隆</u>	天疱瘡	今日の皮膚疾患治療指針	塩原哲夫、宮地良樹、渡辺晋一、佐藤伸一	医学書院(東京)	404-409, 2012
<u>武藤正彦</u>	毛孔性苔癬	今日の治療指針2012年版 (Vol54)	山口 徹、北原光夫、福井次矢	医学書院(東京)	1018, 2012
馬渢智生、 <u>小澤 明</u>	乾癬の疾患遺伝子	皮膚科臨床アセット10 ここまでわかった乾癬の病態と治療	古江増隆、大槻マミ太郎	中山書店(東京)	6-10, 2012
<u>山西清文</u>	ダリエ病	今日の皮膚疾患治療指針	塩原哲夫、宮地良樹、渡辺晋一、佐藤伸一	医学書院(東京)	374-375, 2012
<u>山西清文</u>	毛孔性苔癬	今日の皮膚疾患治療指針	塩原哲夫、宮地良樹、渡辺晋一、佐藤伸一	医学書院(東京)	376-377, 2012
<u>金蔵拓郎</u>	顆粒球吸着除去療法 (GCAP)	皮膚科臨床アセット10 ここまでわかった乾癬の病態と治療	古江増隆、大槻マミ太郎	中山書店(東京)	269-271, 2012
<u>佐野栄紀</u>	乾癬の動物モデル（遺伝子改変マウス）	皮膚科臨床アセット10 ここまでわかった乾癬の病態と治療	古江増隆、大槻マミ太郎	中山書店(東京)	44-49, 2012
<u>佐野栄紀</u>	乾癬	今日の治療指針2012年版 (Vol54)	山口 徹、北原光夫、福井次矢	医学書院(東京)	1014-1016, 2012
<u>濱田尚宏</u>	自己免疫性水疱症の自己抗体検査の読み方	What'S NEW in 皮膚科学 2012-2013	宮地良樹	メディカルレビュー社(東京)	142-143, 2012

[VI]

平成24年度総会プログラム

## プログラム抄録集

厚生労働科学研究費補助金  
難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）

### 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度第1回総会

### 生体試料の効果的供給体制の構築に向けた 合同連絡協議会

日時：平成24年7月6日（金） 9時30分～17時

場所：KKRホテル東京 11階 白鳥の間  
東京都千代田区大手町1-4-1  
(TEL03-3287-2921 FAX03-3287-2916)

#### <稀少難治性皮膚疾患第1回総会>

稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班

研究代表者：岩月啓氏

#### <合同連絡協議会>

稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班

生体試料収集分科会責任者：武藤正彦

神経皮膚症候群に関する調査研究班

研究代表者：大塚藤男

独立行政法人 医薬基盤研究所 難病研究資源バンク

代表者：高橋一朗

## プログラム

分科会打合せ（9：30－10：00）

厚生労働省よりのご挨拶（10：00－10：10）

国立保健医療科学院 研究情報支援研究センター

上席主任研究官 水島 洋 先生

稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班報告（10：10－10：20）

研究代表者 岩月 啓氏

天疱瘡（10：20－11：15）

座長：天谷 雅行

[天疱瘡分科会の今年度の予定] 天谷 雅行

01. 天疱瘡のゲノムワイド関連解析

下村 裕（新潟大学）、橋本 隆（久留米大学）、新関寛徳（国立成育医療研究センター）、青山裕美（岡山大学）、山上 淳、天谷雅行（慶應義塾大学）

02. ポリクローナル抗Dsg3抗体による細胞内シグナル依存性の尋常性天疱瘡発症機序

齋藤昌孝<sup>1</sup>、Kowalczyk AP<sup>2</sup>、天谷雅行<sup>1</sup>

（1）慶應義塾大学皮膚科教室、2）エモリー大学細胞生物教室

03. GeLC-MS法を用いた天疱瘡の病因抗体によるシグナル経路の解析

青山裕美、藤井一恭、吉岡愛育、神谷浩二、岩月啓氏（岡山大学）、近藤 格（国立がん研究センター研究所）

04. チュニジアの風土病型落葉状天疱瘡の発症前におけるデスマグレイン1前駆体に対する抗体の解析

山上 淳、天谷雅行（慶應義塾大学医学部皮膚科）

05. Dsg3抗体陰性かつDsg1抗体陽性であった口腔内病変のみを生じる天疱瘡患者におけるDsg1抗体認識エピトープ部位の検討

橋本 隆、濱田尚宏、石井文人、古賀浩嗣（久留米大学医学部皮膚科）

表皮水疱症Ⅰ（11：15－11：40）

座長：玉井 克人

[表皮水疱症分科会の今年度の予定] 玉井 克人

06. 蛍光イメージングを応用した非ヘルリツツ接合部型表皮水疱症（nH-JEB）の発症メカニズム解明

清水 宏、新熊 悟、西江 渉（北海道大学）、澤村大輔（弘前大学）

07. 細胞積層技術を用いた血管・リンパ管組込み培養皮膚作製の試み

白方裕司（愛媛大学医学部附属病院 先端医療創生センター）、藤本久美子、松崎典弥、明石 満（大阪大学大学院工学系研究科）

新規レジストリとコホート調査（11：40－12：00）

座長：秋山 真志

08. 新規レジストリとコホート調査の現状と今後の予定

秋山真志（名古屋大学皮膚科）

09. 脓疱性乾癥の発症・再発リスクに関する研究計画

黒沢美智子（順天堂大学衛生学）、池田志幸（順天堂大学皮膚科）、青山裕美、岩月啓氏（岡山大学皮膚科）、小宮根真弓（自治医科大学皮膚科）、秋山真志（名古屋大学皮膚科）、玉井克人（大阪大学再生誘導医学）、谷川瑛子（慶應大学皮膚科）

ランチョンディスカッション（12：00－12：50）

事務局連絡、次年度総会日程調整、他

表皮水疱症Ⅱ（12：50－13：20）

座長：玉井 克人

10. 損傷組織より分泌される骨髓間葉系幹細胞動員因子  
金田安史<sup>1</sup>、玉井克人<sup>2</sup>（1）大阪大学大学院医学系研究科遺伝子治療学、2）再誘導医学）
11. ブスルファン血中濃度測定によるTarget Buレジメンを用いた同種造血幹細胞移植の導入  
村松秀城、小島勢二（名古屋大学大学院医学系研究科小児科学）
12. 表皮水疱症患者に対する骨髓間葉系幹細胞移植臨床研究の進行状況  
玉井克人<sup>1</sup>、金田安史<sup>2</sup>（1）大阪大学大学院医学系研究科再生誘導医学、2）遺伝子治療学）

膿疱性乾癬（13：20－14：45）

座長：照井 正

[膿疱性乾癬分科会の今年度の予定] 照井 正

13. ゲノムワイドな遺伝的相関解析による乾癬感受性遺伝子の同定－他人種との比較－  
馬渢智生、小澤 明（東海大学皮膚科）、岡 晃、猪子英俊（同分生）、Jai Il Youn（ソウル大学皮膚科、韓国）、Tae Yoon Kim（カソリック大学皮膚科、韓国）
14. 膿疱性乾癬の発症要因解析  
武藤正彦、田中朱美、山口道也、一宮誠（山口大学皮膚科学分野）
15. IL-36シグナルと膿疱性乾癬  
中島喜美子、佐野栄紀（高知大学皮膚科）
16. 膿疱性乾癬における血中YKL-40（Chitinase 3-Like-1）の再評価と関節症性乾癬における検討  
今井康友、山西清文（兵庫医科大学皮膚科）、佐野 統（同リウマチ・膠原病科）、青地聖子、岩月 啓氏（岡山大学皮膚科）
17. 膿疱性乾癬の病態解明とその対策に向けて  
－S100A8およびS100A9タンパク質の新規受容体の探索とその機能解析－  
阪口政清、許 南浩（岡山大学細胞生物学分野）
18. 膿疱性乾癬の病態－ビタミンD3産生・代謝酵素の皮膚特異的強発現の影響（中間報告3）  
葉山惟大、照井 正（日本大学）、佐野栄紀（高知大学）、玉井克人（大阪大学）、山西清文（兵庫医科大学）
19. 膿疱性乾癬における樹状細胞の分布  
小宮根真弓、Jitlada Meephansan、唐川 大、大槻マミ太郎（自治医科大学皮膚科）
20. 膿疱性乾癬に対する顆粒球吸着除去療法  
金蔵拓郎（鹿児島大学医歯学総合研究科皮膚科学）

魚鱗癬様紅皮症（14：45－15：30）

座長：池田 志孝

[魚鱗癬様紅皮症分科会の今年度の予定] 池田 志孝

21. 正常ヒト表皮のtight junctionの存在部位の検討  
山本明美（旭川医科大学皮膚科）
22. 表皮角化におけるautophagyの関与の検討  
吉原 渚、高木 敦、春名邦隆、須賀 康、池田志孝（順天堂大学皮膚科学・アレルギー学）
23. ケラチン1遺伝子変異を有する水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症3症例の遺伝子型／表現型相関とその治療について  
須賀 康、春名邦隆（順天堂大学浦安）、池田志孝（順天堂大学）

24. ABCA12機能障害による先天性魚鱗癬様紅皮症の発症機序の解明と治療法の開発

秋山真志、柴田章貴、小川 靖、杉浦一充（名古屋大学皮膚病態学）

医療情報提供と啓発（15：30-15：40）

座長：橋本 隆

[医療情報提供と啓発分科会の今年度の予定] 橋本 隆

25. 稀少難治性皮膚疾患に関する医療情報提供と啓発

－天疱瘡・類天疱瘡の患者交流会と地方自治体主催の公開講座における講演活動を中心に一  
濱田尚宏、古賀浩嗣、石井文人、橋本 隆（久留米大学皮膚科）

16：00-17：00

生体試料の効果的供給体制の構築に向けた合同連絡協議会

（稀少難治性皮膚疾患及び神経皮膚症候群に関する各調査研究班・独立行政法人医薬基盤研究所難病研究資源バンク）

座長：武藤 正彦

生体試料の効果的供給体制の構築に向けた合同連絡協議会

分科会責任者：武藤正彦（山口大学）

共同研究者：天谷雅行（慶應義塾大学）、池田志幸（順天堂大学）、

石河 晃（東邦大学）、岩月啓氏（岡山大学）、

大塚藤男（筑波大学）、金田眞理（大阪大学）、

清水 宏（北海道大学）、下村 裕（新潟大学）、

高橋一朗（医薬基盤研究所）、

新関寛徳（国立成育医療研究センター）、

錦織千佳子（神戸大学）、橋本 隆（久留米大学）、

山西清文（兵庫医科大学）

## プログラム抄録集

厚生労働科学研究費補助金  
難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）

### 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班 平成24年度第2回総会

#### 臨床研究促進に向けた生体試料資源の 供給体制構築のための合同連絡協議会

日時：平成24年12月14日（金） 9時30分～17時  
場所：KKRホテル東京 11階 朱鷺の間  
東京都千代田区大手町1-4-1  
(TEL03-3287-2921 FAX03-3287-2916)

<稀少難治性皮膚疾患第2回総会>  
稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班  
研究代表者：岩月啓氏

<合同連絡協議会>  
稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班  
生体試料収集分科会責任者：武藤正彦  
神経皮膚症候群に関する調査研究班  
研究代表者：大塚藤男  
独立行政法人 医薬基盤研究所 難病研究資源バンク  
代表者：高橋一朗

## プログラム

総会開始（9：30）

開会挨拶

国立保健医療科学院よりのご挨拶（9：35－9：45）

国立保健医療科学院 研究事業推進官（厚生労働科学研究費補助金  
(健康安全・危機管理対策総合研究事業、難治性疾患克服研究事業)）

上席主任研究官 武村 真治 先生

稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班 班長報告（9：45－10：00）

研究代表者 岩月 啓氏

天疱瘡（10：00－10：55）

座長：天谷 雅行

[天疱瘡分科会の報告] 天谷雅行

01. ポリクローナル抗Dsg 3抗体による細胞内シグナル依存性の尋常性天疱瘡発症機序

齋藤昌孝<sup>1</sup>、Kowalczyk AP<sup>2</sup>、天谷雅行<sup>1</sup>

(1) 慶應義塾大学皮膚科学教室、(2) エモリー大学細胞生物学教室) 02. 哺乳動物細胞による発現系を用いた新しいデスマグレインELISA

山上 淳<sup>1</sup>、蜂矢隆久<sup>2</sup>、黒田慶子<sup>2</sup>、天谷雅行<sup>1</sup>

(1) 慶應義塾大学医学部皮膚科、(2) 医学生物学研究所)

03. 天疱瘡に対する二重膜濾過血漿交換療法と全血漿交換療法施行時の血清IL-10濃度の検討

青山裕美<sup>1</sup>、神谷浩二<sup>1</sup>、濱田利久<sup>1</sup>、林 宏明<sup>2</sup>、藤本 亘<sup>2</sup>、塙原哲夫<sup>3</sup>、岩月啓氏<sup>1</sup> (1) 岡山大学、(2) 川崎医科大学、(3) 杏林大学)

04. 腫瘍隨伴性天疱瘡の新規特異抗原alpha-2 macroglobulin-like-1 (A2ML1) に対する抗体の病原性の検討

橋本 隆、沼田早苗、Kwesi Teye、石井文人、大畠千佳、古村南夫、濱田尚宏 (久留米大学皮膚科)

05. 天疱瘡のゲノムワイド関連解析

下村 裕 (新潟大学)、橋本 隆 (久留米大学)、新関寛徳 (国立成育医療研究センター)、青山裕美 (岡山大学)、山上 淳、天谷雅行 (慶應義塾大学)

表皮水疱症（10：55－11：40）

座長：玉井 克人

[表皮水疱症分科会の報告] 玉井 克人

06. 損傷部皮膚への抹消循環性間葉系幹細胞動員メカニズム

金田安史<sup>1</sup>、玉井克人<sup>2</sup> (1) 大阪大学遺伝子治療学、2) 再生誘導医学)

07. キンドラー症候群様の表現型を呈した接合部型表皮水疱症の2家系

西江 渉、清水 宏 (北海道大学皮膚科)、神谷浩二、白藤宜紀、岩月啓氏 (岡山大学皮膚科)

08. 表皮水疱症治療法開発の現状と展望

玉井克人<sup>1</sup>、金田安史<sup>2</sup> (1) 大阪大学再生誘導医学、2) 遺伝子治療学)

09. 細胞積層技術を用いた樹状細胞組込み培養皮膚作製の試み

白方裕司 (愛媛大学先端医療創生センター)、藤本久美子、松崎典弥、明石 満 (大阪大学大学院工学系研究科)

## 膿疱性乾癬 I (11:40-12:05)

座長：照井 正

### [膿疱性乾癬分科会の報告] 照井 正

10. 小児と妊婦に対する顆粒球吸着除去療法  
金蔵拓郎（鹿児島大学皮膚科）
11. ゲノムワイドな遺伝的相関解析による乾癬感受性遺伝子の同定～他人種との比較～  
馬渕智生、小澤 明（東海大学皮膚科）、岡 晃、猪子英俊（同分生）、Jai Il Youn（ソウル大学皮膚科）、Tae Yoon Kim（カソリック大学皮膚科）

## ランチョンディスカッション (12:05-13:00)

事務局連絡、次年度総会日程調整、他

## 膿疱性乾癬 II (13:00-14:00)

座長：照井 正

12. 膿疱性乾癬の病態—ビタミンD3産生・代謝酵素の皮膚特異的強発現の影響（中間報告4）  
葉山惟大、照井 正（日本大学）、佐野栄紀（高知大学）、玉井克人（大阪大学）、山西清文（兵庫医科大学）
13. 膿疱性乾癬の病態解明とその対策に向けて  
—S100A8およびS100A9タンパク質の新規受容体の探索とその機能解析—  
阪口政清、許 南浩（岡山大学細胞生物学分野）
14. TNF阻害薬は乾癬皮疹部のTh17細胞を直接標的とする  
佐野栄紀、志賀建夫、佐藤健治、樽谷勝仁（高知大学皮膚科学）
15. 乾癬発症とIL-36RN遺伝子変異の診断的意義  
武藤正彦、田中朱美（山口大学皮膚科）
16. 日本人の汎発性膿疱性乾癬患者14名におけるIL36RN遺伝子の変異解析  
下村 裕、Farooq Muhammad、中井博之、松山麻子、藤原 浩、伊藤雅章（新潟大学）
17. 汎発性膿疱性乾癬12例におけるIL36RN変異解析  
杉浦一充<sup>1</sup>、竹本朱美<sup>2</sup>、武藤正彦<sup>2</sup>、秋山真志<sup>1</sup>（1）名古屋大学皮膚科、（2）山口大学皮膚科

## 新規レジストリとコホート調査 (14:00-14:20)

座長：秋山 真志

18. 新規レジストリとコホート調査の現状と今後の予定  
秋山真志（名古屋大学皮膚科）
19. 膿疱性乾癬の発症・再発リスクに関する研究計画  
黒沢美智子（順天堂大学衛生学）、池田志幸（順天堂大学皮膚科）、青山裕美、岩月啓氏（岡山大学皮膚科）、小宮根真弓（自治医科大学皮膚科）、秋山真志（名古屋大学皮膚科）、玉井克人（大阪大学再生誘導医学）、谷川瑛子（慶應大学皮膚科）

## 魚鱗癬様紅皮症 (14:25-15:30)

座長：池田 志幸

### [魚鱗癬様紅皮症分科会の報告] 池田志幸

20. TGM1遺伝子に変異を有する葉状魚鱗癬3症例の表現型とその治療について  
須賀 康、春名邦隆（順天堂大学浦安病院）、濱田尚宏、橋本 隆（久留米大学）、池田志幸（順天堂大学）
21. 角層最表層の細胞接着構造の解析  
山本明美（旭川医科大学皮膚科）

22. 水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症 (Epidermolytic ichthyosis) における表皮細胞からのサイトカイン産生  
小宮根真弓<sup>1</sup>、大塩智之、花川 靖<sup>2</sup>、佐山浩二<sup>2</sup>、大槻マミ太郎<sup>1</sup>（1）自治医科大学、2）愛媛大学)
23. マウス移植片ならびに有棘細胞癌におけるautophagyの関与の検討  
吉原 渚、高木 敦、春名邦隆、須賀 康、池田志孝（順天堂大学皮膚科学・アレルギー学）
24. 名大皮膚科における最近2年間の魚鱗癬様紅皮症の病因遺伝子変異解析  
柴田章貴<sup>1</sup>、杉浦一充<sup>1</sup>、青山裕美<sup>2</sup>、岩月啓氏<sup>2</sup>、秋山真志<sup>1</sup>（1）名古屋大学皮膚病態学分野、2）岡山大学皮膚科学分野）
25. Tgm 1 に R142C 変異をもつマウスの作成と表現型  
山西清文（兵庫医科大学皮膚科）

医療情報提供と啓発（15：30－15：50）

座長：橋本 隆

[医療情報提供と啓発分科会の報告] 橋本 隆

26. 稀少難治性皮膚疾患に関する医療情報提供と啓発  
－患者交流会への参加と市民公開講座の開催計画について－  
濱田尚宏、石井文人、沼田早苗、大畠千佳、古村南夫、橋本 隆（久留米大学皮膚科）

16：00－17：00

臨床研究促進に向けた生体試料資源の供給体制構築のための合同連絡協議会

（稀少難治性皮膚疾患及び神経皮膚症候群に関する各調査研究班・難病研究資源バンク）

座長：武藤 正彦

生体試料の効果的供給体制の構築に向けた合同連絡協議会

分科会責任者：武藤 正彦（山口大学）

共同研究者：秋山真志（名古屋大学）、天谷雅行（慶應義塾大学）、  
池田志孝（順天堂大学）、石河 晃（東邦大学）、  
岩月啓氏（岡山大学）、大塚藤男（筑波大学）、  
金田眞理（大阪大学）、清水 宏（北海道大学）、  
下村 裕（新潟大学）、高橋一朗（医薬基盤研究所）、  
新関寛徳（国立成育医療研究センター）、  
錦織千佳子（神戸大学）、橋本 隆（久留米大学）、  
山西清文（兵庫医科大学）

厚生労働科学研究費補助金  
難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）  
稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究  
平成24年度 総括・分担研究報告書  
発 行 平成25年3月  
発行所 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究班事務局  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚科学分野  
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1  
TEL：086-235-7282 FAX：086-235-7283

